

## ADB、アジアの未来についての学生論文コンテスト開催を発表

[マニラ フィリピン 2006年8月30日] アジア開発銀行（ADB）は、「アジア・太平洋地域の持続可能な開発」をテーマとしたエッセイコンテストを開催します。

当コンテストは、2007年5月に京都で開催される第40回 ADB 年次総会に先立つイベントで、ADB と、開発に関心のある日本の学生ネットワークである ROAD がとりまとめています。

「アジア・太平洋地域の若者は、この地域が直面している長期的な開発の課題に効果的に対応できるよう深く関わっていく必要があります。このコンテストは、今日の若者が将来生活し、働き、統治するであろう未来への若者のビジョンを広く多くの人に知ってもらうための機会を提供するでしょう」と、ビンドウ・ロハニ ADB 地域・持続的開発局局長は述べています。

18歳から29歳までの、ADB の開発途上加盟国の大学生、及び日本の大学で学ぶ日本の大学生が参加でき、英文 2,000 字までの論文で競い合うこととなります。

論文は、自国または自分の地域からの視点で、以下の3つのテーマの一つについて触れる必要があります。1) 経済成長と環境保全、2) 人的資源開発と制度構築、3) 産業とインフラ。

3名の開発専門家が、論文の独自性、思考の創造性、議論の構造とまとまり、作者の環境と現実の中での持続的成長への認識、そしてコンテストのテーマへの関連性に基づいて審査します。

ADB の5地域（中央・西アジア、東アジア、太平洋地域、南アジア、東南アジア）から合計15名の入賞者が選抜され、これに加え、日本の大学で学ぶ学生から10名選ばれ、7名は開発途上加盟国の留学生から、3名は日本人から選ばれます。

25名の入賞者は全員、2007年3月に京都で一週間行われる、アジア太平洋ユース・フォーラム（テーマ：持続的開発）に招待され、積極的に参加されることが期待されます。フォーラムは、持続的開発についての若者宣言を採択して終了する予定です。フォーラムの提案は、第40回 ADB 年次総会に提示され、入賞者の論文はまとめられて本として出版されます。

論文は、基本的にオンラインで提出。インターネットが使えない人は、近くにある ADB 事務所に提出可能。締め切りは2006年、10月31日。

このコンテストは、日本政府が ADB の技術援助のために拠出し ADB が管理している日本特別基金が支援しています。

---

### Media Inquiries Only

Sachiko Sakamaki  
Tel: +81 3 3504 3160  
Email: ssakamaki@adb.org

### Electronic versions of ADB news releases

ADB Online Media Center: [media.adb.org](http://media.adb.org)  
ADB web site: [www.adb.org](http://www.adb.org)

平成 18 年 8 月 28 日

## 京都総会プレイベントに向けた持続的開発に関するアジア太平洋学生論文コンテスト

1. 2007 年 5 月に 京都で開催される第 40 回アジア開発銀行 (ADB) 年次総会のプレイベントとして、ADB は関西地区及び関東地区の学生により構成される学生団体である ROAD (Road of Asian Development) と連携して、持続的開発に関するアジア太平洋ユース・フォーラムを開催することを企画しています。これは、アジアの将来は若者の手に委ねられているという認識に基づくものであり、ADB 総会への幅広い層からの参加を目的としたものです。このイベントに要する経費は日本特別基金 (JSF) で支援することとしており、地元からも幅広い協力を得ることとしています。
2. 持続的開発に関するアジア太平洋ユース・フォーラムは 2007 年 3 月に京都において開催される予定であり、アジア太平洋地域から地域の将来を担う学生を招待し、大学、国際機関や政府関係者等からの参加を得た上で、アジア太平洋地域の持続的開発に向けて経済成長や環境保全、人的資源開発や制度構築、産業やインフラ等のテーマで協議を行い、提言を報告書として取りまとめます。当該ユース・フォーラムへは一般市民の方にもご参加頂ける予定です。
3. また、ユース・フォーラムに先立って、参加するアジア太平洋地域の学生には、京都近郊においてサイト視察や意見交換会への参加等の機会が提供される予定であり、これらを通じて参加する学生が知見を深め、文化交流を行うことが期待されます。
4. ユース・フォーラムへの参加者を募る手段として、ADB 及び ROAD はアジア太平洋地域の学生を対象に論文コンテストを行います。①経済成長と環境保全、②人的資源開発や制度構築、③産業とインフラのテーマで論文を募集し、審査員による審査を経て、25 名の合格者を選考する予定です。日本の学生及び日本在住の留学生も応募することができ、合格者は他の地域からの学生と一緒にユース・フォーラムに参加頂きます。

(ご参考: <http://www.adb.org/AnnualMeeting/2007/Essay-Competition/default.asp>)

5. ユース・フォーラムに向けたスケジュール(予定)は以下の通りです。

2006 年 9 月～10 月	学生論文募集
11 月～12 月	論文審査
2007 年 1 月	合格者通知
3 月	持続的開発に関するアジア太平洋ユース・フォーラム開催
5 月	報告書の公表

以 上